

事務事業名	庁舎建設事業				担当	総務部 新庁舎建設準備室		
政策名	G	効率的で市民にわかりやすいまちづくり			電話番号	81-6949		
施策名	4	健全な財政運営			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠	真岡市庁舎建設検討委員会設置規程、真岡市新庁舎建設推進委員会設置規程					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 年度～）		
予算科目	1. 一般会計	2. 総務費	1. 総務管理費	1. 一般管理費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 23 年度～ 32 年度）		
事業概要	<p>現在の庁舎は、昭和32年10月に建設され、老朽化と耐震性に問題を抱えている。さらに、窓口が分散化し通路幅も十分に確保されず、バリアフリー対応も十分とは言えない状況にある。</p> <p>このようなことから、庁舎が抱える問題を解消し、利便性や窓口サービスの寿実を高めるとともに、防災拠点となる安全性の高い庁舎が必要である。</p> <p>平成23年度及び24年度に真岡市庁舎建設検討委員会（副市長を委員長とする庁内組織）において、基礎資料の収集、庁舎建設のスケジュール等について検討し、平成25年度に基本構想を策定した。</p> <p>平成26年度は、基本構想に基づき新庁舎の具体的な施設の使い方や性能、整備の方法等を取りまとめた基本計画を策定した。</p> <p>平成27年度は、基本設計・実施設計策定業務委託を発注し、基本設計の策定に着手し、平成28年度末には基本設計の概要を取りまとめた。</p>							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動）		⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
28年度実績 基本設計の策定（一部） 概要版の取りまとめ		名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
29年度計画 基本設計の策定、実施計画の策定 真岡市新庁舎建設推進委員会 真岡市新庁舎建設推進部		ア 真岡市庁舎建設検討委員会の開催	回	0	1	-	-	-
		イ 真岡市庁舎建設基本計画検討市民会議の開催	回	-	5	-	-	-
		ウ 真岡市新庁舎建設推進委員会の開催	回			0	3	4
		エ 真岡市新庁舎建設推進部会の開催	回			2	12	10
		オ 真岡市新庁舎建設市民会議の開催	回			-	5	-
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民		⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
		名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
		ア 人口	人	80,929	80,690	79,462	79,442	79,542
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 窓口サービスの向上 事務の効率化 防災拠点としての評価		⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
		名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
		ア 市民課窓口の対応に満足している市民の割合	%	84.9	82.3	85.6	84.5	
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） サービス向上に満足した市民の割合の向上		⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
		名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
		ア 市職員の対応に満足している市民の割合	%	82.8	81.5	81.6	82.8	
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
(2) 総事業費の推移		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	事業費計(A)	千円	0	6,240	23,009	34,478	94,533	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	500	800	2,000	2,000	2,000
		人件費計(B)	千円	2,032	3,377	8,380	8,306	8,306
	トータルコスト(A)+(B)		千円	2,032	9,617	31,389	42,784	102,839

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	市役所庁舎の老朽化等により、新庁舎の建て替えが必要となったため。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成21年3月23日に二宮町と合併した。合併後の新市基本計画の期間内に、新庁舎の整備を計画することとした。 平成23年3月に、新庁舎建設に向けた基礎資料の収集、スケジュール等について検討するため、「真岡市庁舎建設検討委員会」を設置した。 平成26年度は、新庁舎建設基本計画策定のため、総勢40名による「真岡市庁舎建設基本計画検討市民会議」を設置し、真岡市新庁舎建設基本計画を策定した。 平成27年度は、基本設計・実施設計策定業務委託を発注した。また、「真岡市新庁舎建設推進委員会設置規程」を定めた。 平成28年度は、基本設計の概要版を取りまとめた。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	市議会から、市民の利便性向上や行政事務の効率化のため、早急に新庁舎を建設すべきとの意見がある。

2. 1次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 窓口サービスの向上と事務の効率につながる。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公共サービスの拠点として妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 老朽化及び耐震性の問題から建替えは必要である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 庁舎建設を推進するものである。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 計画的な庁舎建設に支障をきたす。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 事業費の削減に努めながら事業を推進していく。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限の人件費である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 受益者負担はない。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し( <input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							